

Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校

(1) 卒業生数 (表 2-1, 統計表第 37 表)

卒業生数は 72,411 人 (男子 36,880 人、女子 35,531 人) で、前年に比べ 1,730 人 (2.4%) 増加し、2 年ぶりの増加となりました。

進路別にみると、高等学校等進学者 70,778 人 (構成比 97.7%)、就職者 475 人 (同 0.7%)、専修学校 (高等課程) 進学者 104 人 (同 0.1%)、専修学校 (一般課程) 等入学者 74 人 (同 0.1%)、公共職業能力開発施設等入学者 35 人 (同 0.0%)、前記以外の者等 945 人 (同 1.3%) となっています。

なお、高等学校等進学者、専修学校 (高等課程) 進学者、専修学校 (一般課程) 等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 19 人 (卒業生の 0.0%) を含む就職者総数は 494 人となっています。

表 2-1 進路別卒業生数 (中学校)

区 分		平成 24 年 3 月			平成 23 年 3 月		
		卒業生数	構成比	対前年増減率	卒業生数	構成比	対前年増減率
卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G)		72,411	100.0	2.4	70,681	100.0	△ 2.4
A 高等学校等進学者		70,778	97.7	2.7	68,897	97.5	△ 2.3
高等学校	本科	69,873	96.5	2.7	68,048	96.3	△ 2.3
	全日制	64,952	89.7	2.4	63,418	89.7	△ 2.3
	定時制	1,559	2.2	△ 2.1	1,592	2.3	△ 2.9
	通信制	3,362	4.6	10.7	3,038	4.3	△ 1.1
中等教育 学校 後期課程	別科	-	-	-	-	-	-
	本科	-	-	-	-	-	-
	全日制	-	-	-	-	-	-
	定時制	-	-	-	-	-	-
高等 専門 学校	別科	-	-	-	-	-	-
	本科	244	0.3	4.7	233	0.3	△ 4.1
特別支援 学校	高等部本科	661	0.9	7.3	616	0.9	4.4
	高等部別科	-	-	-	-	-	-
B 専修学校 (高等課程) 進学者		104	0.1	△ 16.8	125	0.2	52.4
C 専修学校 (一般課程) 等入学者		74	0.1	5.7	70	0.1	△ 27.8
専修学校 (一般課程)		21	0.0	0.0	21	0.0	40.0
各種学校		53	0.1	8.2	49	0.1	△ 40.2
D 公共職業能力開発施設等入学者		35	0.0	△ 20.5	44	0.1	△ 17.0
E 就職者		475	0.7	1.9	466	0.7	△ 22.1
F 前記以外の者、G 不詳・死亡の者		945	1.3	△ 12.4	1,079	1.5	△ 4.9
再掲 Aのうち通信制課程を除く進学者		67,416	93.1	2.4	65,859	93.2	△ 2.3
Aのうち就職している者		19	0.0	△ 34.5	29	0.0	123.1
Bのうち就職している者		-	-	-	-	-	-
Cのうち就職している者		-	-	-	-	-	-
掲 Dのうち就職している者		-	-	皆減	2	0.0	0.0
就職者総数 (E+(再掲)の就職している者)		494	0.7	△ 0.6	497	0.7	△ 18.9
高等学校等入学志願者		68,140			66,410		
高等学校等進学率		97.7			97.5		
男		97.4			97.1		
女		98.1			97.9		
通信制課程を除く 高等学校等進学率		93.1			93.2		
男		92.2			92.3		
女		94.1			94.1		
就職率		0.7			0.7		
男		1.1			1.1		
女		0.3			0.3		

注：高等学校等入学志願者には、通信制高等学校入学志願者を含みません。

(2) 進路状況

ア 高等学校等進学者数 (表 2-1, 図 2-1, 統計表第 37 表)

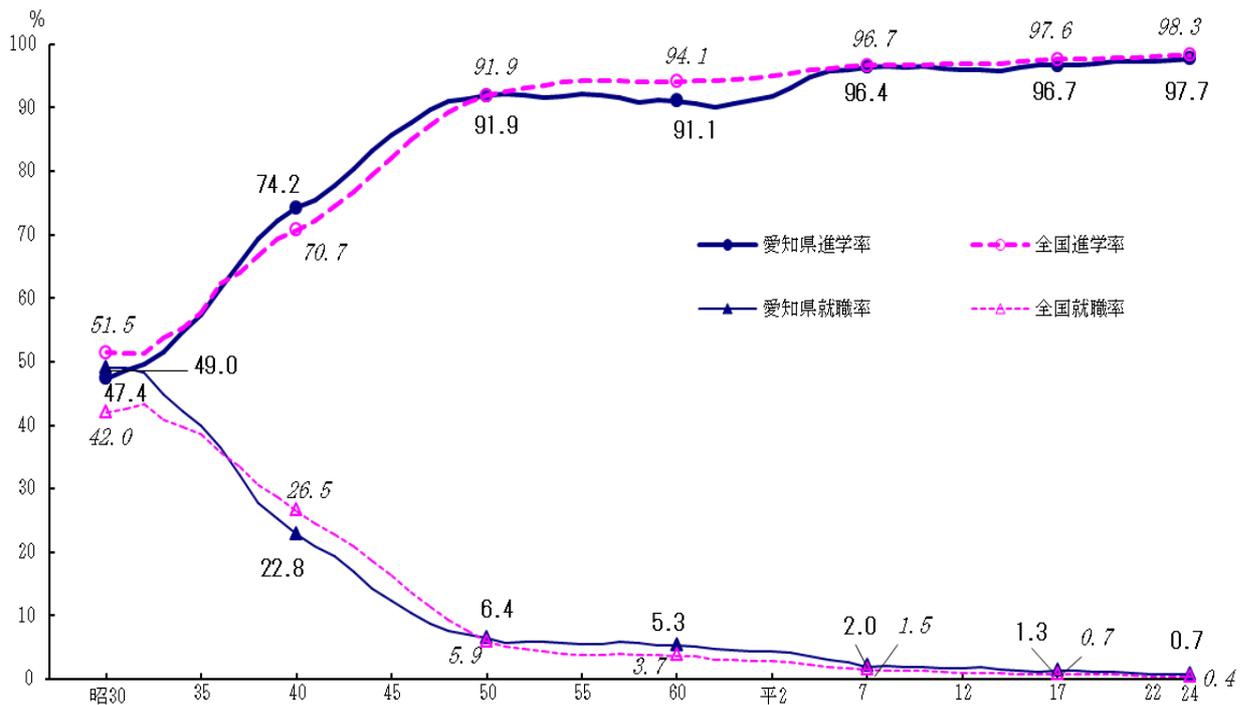
高等学校等進学者数は 70,778 人(男子 35,933 人、女子 34,845 人)で、前年に比べ 1,881 人(2.7%)増加しています。

進学先をみると、高等学校全日制 64,952 人(高等学校等進学者数の 91.8%)、同通信制 3,362 人(同 4.8%)、同定時制 1,559 人(同 2.2%)、特別支援学校高等部本科 661 人(同 0.9%)、高等専門学校 244 人(同 0.3%)の順となっています。

高等学校等進学率は 97.7%で、前年に比べ 0.2 ポイント上昇し、過去最高となりました。男女別にみると、男子 97.4%、女子 98.1%で、前年に比べ男子は 0.3 ポイント、女子は 0.2 ポイントそれぞれ上昇しています。

なお、全国平均は 98.3%(男子 98.0%、女子 98.6%)となっています。

図 2-1 愛知県及び全国の高等学校等進学率及び就職率の推移(中学校)



イ 専修学校(高等課程) 進学者数 (表 2-1, 表 2-2, 統計表第 37 表)

専修学校(高等課程)進学者数は 104 人(男子 28 人、女子 76 人)で、前年に比べ 21 人(△16.8%)減少しており、卒業者数の 0.1%を占めています。

ウ 専修学校(一般課程) 等入学者数 (表 2-1, 表 2-2, 統計表第 37 表)

専修学校(一般課程)等入学者数は 74 人(男子 33 人、女子 41 人)で、前年に比べ 4 人(5.7%)増加しており、卒業者数の 0.1%を占めています。

入学先をみると、専修学校（一般課程）21人、各種学校53人で、前年に比べ専修学校（一般課程）は同数、各種学校は4人（8.2%）増加しています。卒業者数に占める割合は、専修学校（一般課程）0.0%、各種学校0.1%となっています。

エ 公共職業能力開発施設等入学者数（表2-1,表2-2,統計表第37表）

公共職業能力開発施設等入学者数は35人（男子29人、女子6人）で、前年に比べ9人（△20.5%）減少しており、卒業者数の0.0%を占めています。

表2-2 専修学校（高等課程）進学者数等の推移（中学校）

単位：人

区 分	専修学校 （高等課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程）		各種学校	公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程）	専修学校 （一般課程）		
平成20年3月	72	69	24	45	61	
21	82	56	10	46	51	
22	82	97	15	82	53	
23	125	70	21	49	44	
24	104	74	21	53	35	

オ 就職者総数（表2-1,表2-3,図2-1,統計表第37表,第38表）

就職者総数は494人（男子404人、女子90人）で、前年に比べ3人（△0.6%）減少しています。

就職率は0.7%で、前年と同率になっています。男女別にみると、男子1.1%、女子0.3%で、前年に比べ男子及び女子ともに同率になっています。

なお、全国平均は0.4%となっています。

就職先を産業別にみると、第1次産業13人（構成比2.6%）、第2次産業261人（同52.8%）、第3次産業197人（同39.9%）となっており、構成比を前年と比べると、第1次産業は1.4ポイント上昇、第2次産業は5.6ポイント低下、第3次産業は3.1ポイント上昇しています。

就職先を県内・県外別にみると、県内474人（構成比96.0%）、県外20人（同4.0%）となっています。県内就職率96.0%（全国第5位）は、前年に比べ0.2ポイント上昇しています。

表2-3 産業別・県内県外別就職者数（中学校）

単位：人, %

区 分	平成24年3月					平成23年3月				
	計	構成比	対前年 増減率	男	女	計	構成比	対前年 増減率	男	女
就職者総数	494	100.0	△0.6	404	90	497	100.0	△18.9	395	102
第1次産業	13	2.6	116.7	12	1	6	1.2	△50.0	6	-
第2次産業	261	52.8	△10.0	247	14	290	58.4	△5.5	271	19
第3次産業	197	39.9	7.7	125	72	183	36.8	△33.5	110	73
前記以外のもの	23	4.7	27.8	20	3	18	3.6	△5.3	8	10
県 内	474	96.0	△0.4	386	88	476	95.8	△18.9	378	98
県 外	20	4.0	△4.8	18	2	21	4.2	△19.2	17	4

2 高等学校

(1) 卒業者数 (表 2-4, 統計表第 39 表, 第 40 表)

卒業者数は 60,584 人 (男子 30,384 人、女子 30,200 人) で、前年に比べ 416 人 (0.7%) 増加して 3 年連続の増加となっています。

進路別にみると、大学等進学者 35,471 人 (構成比 58.5%)、就職者 10,853 人 (同 17.9%)、専修学校 (専門課程) 進学者 7,764 人 (同 12.8%)、専修学校 (一般課程) 等入学者 3,839 人 (同 6.3%)、一時的な仕事に就いた者 732 人 (同 1.2%)、公共職業能力開発施設等入学者 77 人 (同 0.1%)、前記以外の者等 1,848 人 (同 3.1%) となっています。

なお、大学等進学者、専修学校 (専門課程) 進学者、専修学校 (一般課程) 等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 16 人 (同 0.0%) を含む就職者総数は 10,869 人となっています。

表 2-4 進路別卒業者数 (高等学校)

単位：人，%

区 分	平成 24 年 3 月			平成 23 年 3 月		
	人数	構成比	対前年増減率	人数	構成比	対前年増減率
卒業者数 (A+B+C+D+E+F+G+H)	60,584	100.0	0.7	60,168	100.0	1.5
A 大学等進学者	35,471	58.5	0.0	35,464	58.9	△ 0.3
大学 (学部)	31,980	52.8	0.4	31,849	52.9	0.1
短期大学 (本科)	3,383	5.6	△ 3.2	3,495	5.8	△ 4.0
大学・短期大学の 通信教育部及び放送大学	9	0.0	△ 52.6	19	0.0	111.1
その他	99	0.2	△ 2.0	101	0.2	0.0
B 専修学校 (専門課程) 進学者	7,764	12.8	4.9	7,401	12.3	6.2
C 専修学校 (一般課程) 等入学者	3,839	6.3	△ 2.4	3,935	6.5	7.7
専修学校 (一般課程・高等課程)	403	0.7	△ 16.2	481	0.8	9.6
各 種 学 校	3,436	5.7	△ 0.5	3,454	5.7	7.5
D 公共職業能力開発施設等入学者	77	0.1	10.0	70	0.1	0.0
E 就 職 者	10,853	17.9	5.8	10,259	17.1	3.1
F 一時的な仕事に就いた者	732	1.2	△ 0.7	737	1.2	△ 19.0
G 前記以外の者、H 不詳・死亡の者	1,848	3.1	△ 19.7	2,302	3.8	7.8
再 掲						
Aのうち就職している者	4	0.0	皆増	-	-	皆減
Bのうち就職している者	8	0.0	△ 57.9	19	0.0	△ 32.1
Cのうち就職している者	-	-	-	-	-	-
Dのうち就職している者	4	0.0	皆増	-	-	-
就職者総数 (E+(再掲)の就職している者)	10,869	17.9	5.8	10,278	17.1	3.0
大学等入学志願者	39,241			39,890		
大学等進学率	58.5			58.9		
男	57.1			56.9		
女	60.0			61.0		
通信教育部を除く 大学等進学率	58.5			58.9		
男	57.1			56.8		
女	60.0			61.0		
就 職 率	17.9			17.1		
男	21.0			20.2		
女	14.9			13.9		

注：大学等入学志願者とは、大学 (学部) 及び短期大学 (本科) の入学志願者の合計です。

(2) 進路状況

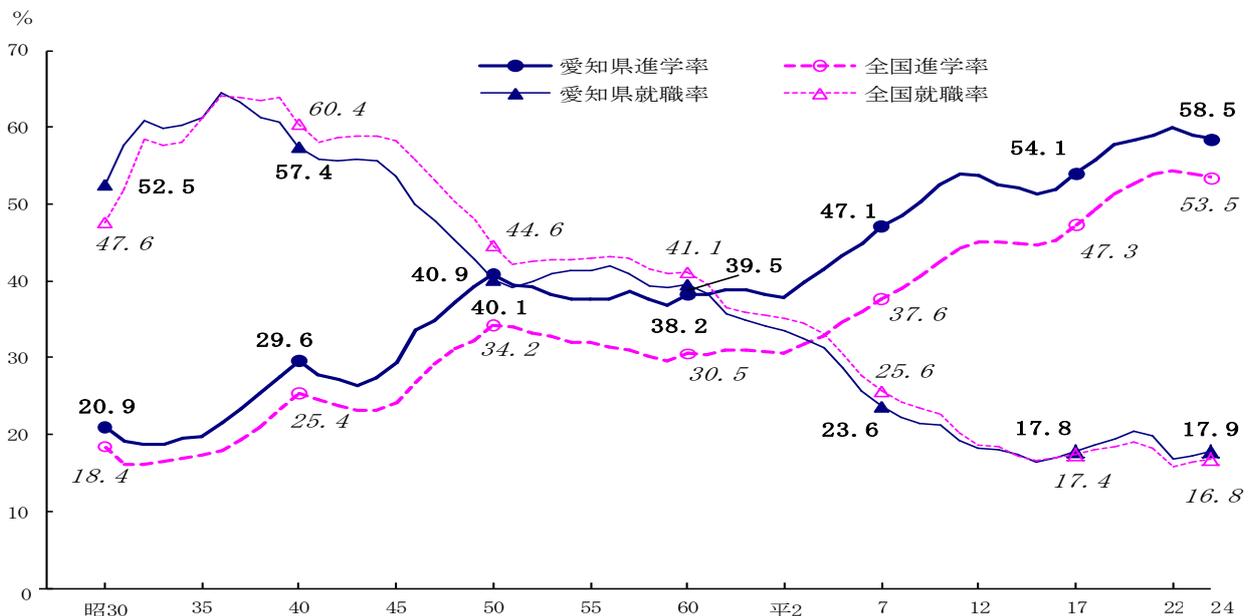
ア 大学等進学者数 (表 2-4, 図 2-2, 統計表第 39 表, 第 40 表)

大学等進学者数は 35,471 人(男子 17,358 人、女子 18,113 人)で、前年に比べ 7 人(0.0%)増加しています。

進学先をみると、大学(学部)31,980 人(大学等進学者数の 90.2%)、短期大学(本科)3,383 人(同 9.5%)、高等学校の専攻科 94 人(同 0.3%)の順となっています。

大学等進学率は 58.5%(全国第 7 位)で、前年に比べ 0.4 ポイント低下し、2 年連続の低下となっています。男女別にみると、男子 57.1%、女子 60.0%で、前年に比べ男子は 0.2 ポイント上昇し、女子は 1.0 ポイント低下しています。なお、全国平均は 53.5%(男子 51.5%、女子 55.5%)となっています。

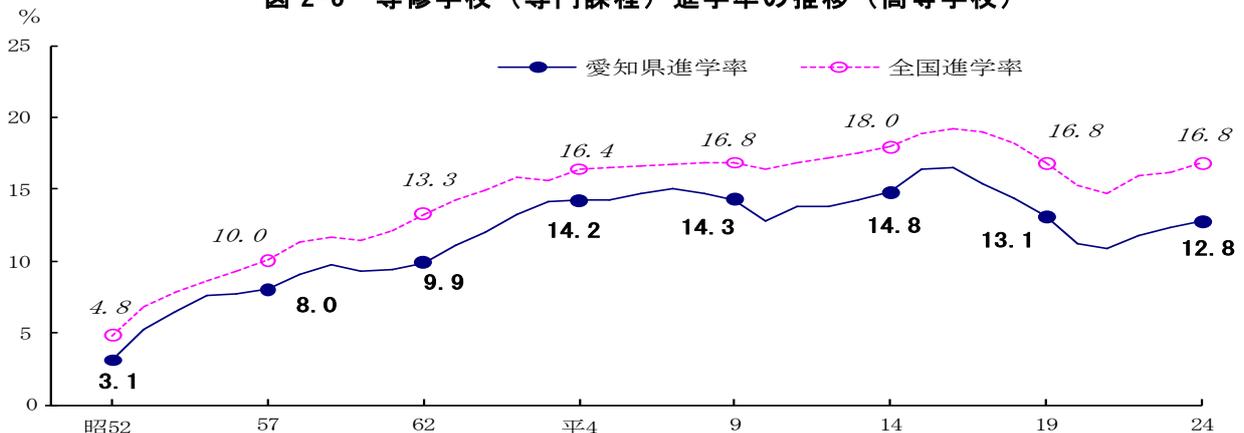
図2-2 愛知県及び全国の大学等進学率及び就職率の推移(高等学校)



イ 専修学校(専門課程)進学者数 (表 2-4, 表 2-5, 図 2-3, 統計表第 39 表, 第 40 表)

専修学校(専門課程)進学者数は、7,764 人(男子 2,823 人、女子 4,941 人)で、前年に比べ 363 人(4.9%)増加しており、卒業生数の 12.8%を占めています。

図 2-3 専修学校(専門課程)進学率の推移(高等学校)



ウ 専修学校（一般課程）等入学者数（表 2-4, 表 2-5, 統計表第 39 表, 第 40 表）

専修学校（一般課程）等入学者数は、3,839 人（男子 2,589 人、女子 1,250 人）で、前年に比べ 96 人（△2.4%）減少しており、卒業者数の 6.3%を占めています。

入学先をみると、専修学校（一般課程・高等課程）403 人、各種学校 3,436 人で、前年に比べ専修学校（一般課程・高等課程）は 78 人（△16.2%）減少、各種学校は 18 人（△0.5%）減少しています。卒業者数に占める割合は、専修学校（一般課程・高等課程）0.7%、各種学校 5.7%となっています。

エ 公共職業能力開発施設等入学者数（表 2-4, 表 2-5, 統計表第 39 表, 第 40 表）

公共職業能力開発施設等入学者数は、77 人（男子 62 人、女子 15 人）で、前年に比べ 7 人（10.0%）増加しており、卒業者数の 0.1%を占めています。

表 2-5 専修学校（専門課程）進学者数等の推移（高等学校）

単位：人

区 分	専修学校 （専門課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程・高等課程）		公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程・高等課程）	各種学校	
平成20年3月	6,703	3,355	240	3,115	98
21	6,442	3,465	217	3,248	70
22	6,969	3,652	439	3,213	70
23	7,401	3,935	481	3,454	70
24	7,764	3,839	403	3,436	77

オ 就職者総数（表 2-4, 表 2-6, 図 2-4, 統計表第 39 表, 第 40 表, 第 41 表, 第 42 表）

就職者総数は、10,869 人（男子 6,381 人、女子 4,488 人）で、前年に比べ 591 人（5.8%）増加しています。

就職率は 17.9%で、前年に比べ 0.8 ポイント上昇し、男女別にみると、男子 21.0%、女子 14.9%で、前年に比べ男子は 0.8 ポイント、女子は 1.0 ポイント上昇しています。

なお、全国平均は 16.8%となっています。

就職先を産業別にみると、製造業 6,085 人（構成比 56.0%）、卸売業、小売業 939 人（同 8.6%）、医療、福祉 820 人（同 7.5%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者 6,093 人（構成比 56.1%）、サービス職業従事者 1,327 人（同 12.2%）、事務従事者 1,105 人（同 10.2%）の順となっています。これを男女別にみると、男子は生産工程従事者が 4,505 人（同 70.6%）で就職者の 70%以上を占めています。女子は生産工程従事者が 1,588 人（同 35.4%）、事務従事者が 991 人（同 22.1%）、サービス職業従事者が 990 人（同 22.1%）の順となり、この 3 業種で就職者の約 80%を占めています。

就職先を県内県外別にみると、県内 10,512 人（構成比 96.7%）、県外 357 人（同 3.3%）となっています。県内就職率 96.7%（全国第 1 位）は、前年に比べ 0.4 ポイント低下しています。

図 2-4 産業別就職者数の割合（高等学校）

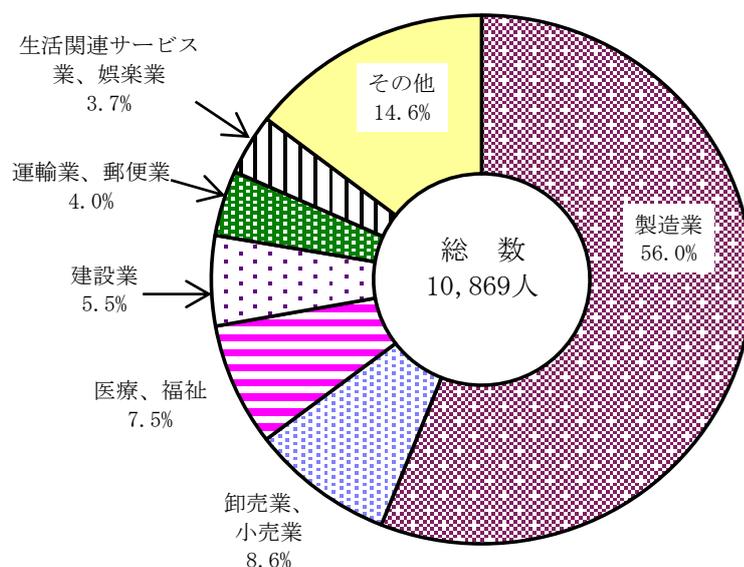


表 2-6 職業別・県内県外別就職者数（高等学校）

単位:人,%

区分	就職者総数	職業別											県内	県外
		専門的・技術的	事務従事者	販売従事者	サービス従事者	保安職業従事者	農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送・機械運転者	建設・採掘者	運搬・清掃等者	左記以外のもの		
計	10,869	542	1,105	688	1,327	234	53	6,093	182	364	163	118	10,512	357
構成比	100.0	5.0	10.2	6.3	12.2	2.2	0.5	56.1	1.7	3.3	1.5	1.1	96.7	3.3
男	6,381	296	114	154	337	207	37	4,505	141	358	139	93	6,127	254
女	4,488	246	991	534	990	27	16	1,588	41	6	24	25	4,385	103

カ 一時的な仕事に就いた者（表 2-4, 統計表第 39 表, 第 40 表）

一時的な仕事に就いた者は 732 人で、前年に比べ 5 人（△0.7%）の減少となり、卒業者に占める割合は 1.2%となっています。

3 通信制高等学校

(1) 卒業生数（表 2-7, 統計表第 43 表）

平成 23 年度間の卒業生数は、1,681 人（男子 1,123 人、女子 558 人）で、前年度間に比べ 212 人増加しています。進路別にみると、専修学校（専門課程）進学者 591 人（構成比 35.2%）、就職者 447 人（同 26.6%）、大学等進学者 160 人（同 9.5%）、

専修学校（一般課程）等入学者 4 人（同 0.2%）、公共職業能力開発施設等入学者 3 人（同 0.2%）、前記以外の者等 476 人（同 28.3%）となっています。

（2）進路状況

ア 大学等進学者数（表 2-7, 統計表第 43 表）

大学等進学者数は 160 人（男子 100 人、女子 60 人）となっています。

進学先をみると、大学（学部）114 人、短期大学（本科）40 人、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学 6 人の順となっています。

イ 専修学校（専門課程）進学者数（表 2-7, 統計表第 43 表）

専修学校（専門課程）進学者数は 591 人（男子 451 人、女子 140 人）となっています。

ウ 専修学校（一般課程）等入学者数（表 2-7, 統計表第 43 表）

専修学校（一般課程）等入学者数は 4 人（男子 2 人、女子 2 人）で、入学先は各種学校 3 人、専修学校（一般課程・高等課程）1 人となっています。

エ 公共職業能力開発施設等入学者数（表 2-7, 統計表第 43 表）

公共職業能力開発施設等入学者数は 3 人（男子 1 人、女子 2 人）となっています。

オ 就職者総数（表 2-7, 統計表第 43 表, 第 44 表, 第 45 表）

就職者総数は 447 人（男子 344 人、女子 103 人）となっています。

就職先を産業別にみると、製造業 133 人（構成比 29.8%）、宿泊業、飲食サービス業 74 人（同 16.6%）、建設業 56 人（同 12.5%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者 145 人（構成比 32.4%）、サービス職業従事者 104 人（同 23.3%）、建設・採掘従事者 51 人（同 11.4%）の順となっています。

表 2-7 進路別卒業生数（通信制高等学校）

単位：人，%

区 分	平成 23 年度間		平成 22 年度間	
	卒業生数	構成比	卒業生数	構成比
卒業生数	1,681	100.0	1,469	100.0
A 大学等進学者	160	9.5	173	11.8
大学（学部）	114	6.8	125	8.5
短期大学（本科）	40	2.4	45	3.1
大学・短期大学の通信教育部及び放送大学のその他	6	0.4	3	0.2
B 専修学校（専門課程）進学者	591	35.2	488	33.2
C 専修学校（一般課程）等入学者	4	0.2	5	0.3
専修学校（一般課程・高等課程）	1	0.1	-	-
各種学校	3	0.2	5	0.3
D 公共職業能力開発施設等入学者	3	0.2	5	0.3
E 就職者	447	26.6	374	25.5
F 前記以外の者、G 死亡・不詳の者	476	28.3	424	28.9
再掲				
A のうち就職している者	-	-	-	-
B のうち就職している者	-	-	-	-
C のうち就職している者	-	-	-	-
D のうち就職している者	-	-	-	-
就職者総数(E+(再掲)の就職している者)	447	26.6	374	25.5

4 特別支援学校中学部 (図 2-5, 統計表第 46 表)

中学部卒業生数は 422 人（視覚障害 8 人、聴覚障害 37 人、知的障害 274 人、肢体不自由 98 人、病弱・身体虚弱 5 人）で、進路別にみると、高等学校等進学者 416 人（構成比 98.6%）、前記以外の者等 6 人（同 1.4%）となっています。

高等学校等進学者を障害種別にみると、視覚障害 8 人、聴覚障害 37 人、知的障害 268 人、肢体不自由 98 人、病弱・身体虚弱 5 人となっています。

5 特別支援学校高等部 (図 2-6, 統計表第 47 表, 第 48 表, 第 49 表)

高等部卒業生数は 910 人（視覚障害 13 人、聴覚障害 35 人、知的障害 744 人、肢体不自由 117 人、病弱・身体虚弱 1 人）で、進路別にみると、就職者 283 人（構成比 31.1%）、公共職業能力開発施設等入学者 25 人（同 2.7%）、大学等進学者 17 人（同 1.9%）、専修学校（専門課程）進学者 3 人（同 0.3%）、前記以外の者等 582 人（同 64.0%）となっています。

大学等進学者を障害種別にみると、視覚障害 3 人、聴覚障害 14 人となっており、進学先は大学（学部）へ聴覚障害 3 人、短期大学（本科）へ聴覚障害 1 人、特別支援学校高等部（専攻科）へ視覚障害 3 人、聴覚障害 10 人となっています。

公共職業能力開発施設等入学者を障害種別にみると、知的障害 16 人、肢体不自由 9 人となっています。

なお、就職者総数（進学者または入学者のうち就職している者を含む）は 283 人となっていますが、障害種別にみると、視覚障害 2 人、聴覚障害 10 人、知的障害 265 人、肢体不自由 6 人で、就職先を産業別にみると、製造業 136 人（構成比 48.1%）、卸売業、小売業 47 人（同 16.6%）、サービス業（他に分類されないもの）26 人（同 9.2%）の順となっています。

図 2-5 進路別卒業生の割合
(特別支援学校(中学部))

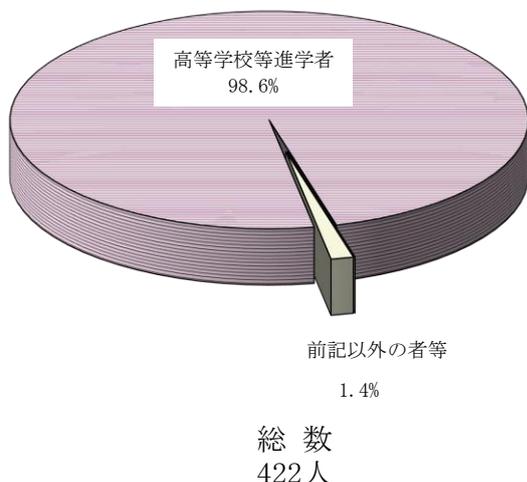
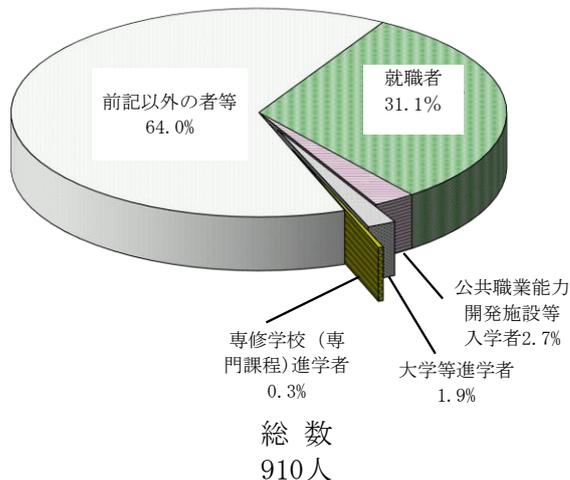


図 2-6 進路別卒業生の割合
(特別支援学校(高等部))



Ⅲ 不就学学齢児童生徒調査

1 就学免除者・就学猶予者（表 3-1, 統計表第 51 表, 第 52 表）

市町村教育委員会から就学の免除又は就学の猶予を受けている者は、学齢児童（6～11 歳）が就学免除者 5 人、就学猶予者 13 人、学齢生徒（12～14 歳）が就学免除者 5 人、就学猶予者 15 人となっています。

理由別にみると、学齢児童は、就学免除者が病弱・虚弱 1 人、その他 4 人となっており、就学猶予者が知的障害 1 人、その他 12 人となっています。また、学齢生徒は、就学免除者がその他 5 人となっており、就学猶予者が肢体不自由 1 人、児童自立支援施設又は少年院にいるため 2 人、その他 12 人となっています。

2 居所不明者・死亡者（表 3-1, 統計表第 51 表, 第 52 表）

1 年以上居所不明者は、学齢児童 52 人、学齢生徒 11 人で、前年度に比べ学齢児童は 169 人（△76.5%）減少、学齢生徒は 40 人（△78.4%）減少となりました。

平成 23 年度間の児童・生徒の死亡者数は、学齢児童 28 人、学齢生徒 24 人で、前年度間に比べ学齢児童は 3 人（12.0%）増加し、学齢生徒は 5 人（26.3%）増加しています。

表 3-1 不就学学齢児童生徒数の推移

単位:人

区 分	就学免除者		就学猶予者		1年以上居所不明者数		前年度間死亡者数	
	学齢児童	学齢生徒	学齢児童	学齢生徒	学齢児童	学齢生徒	学齢児童	学齢生徒
平成20年度	2	1	138	39	33	15	21	16
21	3	1	155	43	38	12	24	19
22	2	2	178	55	40	7	27	18
23	13	1	219	69	221	51	25	19
24	5	5	13	15	52	11	28	24